資料１－１

◆西東京市の概況

市の位置特性

・西東京市は、武蔵野台地のほぼ中央にあり、東京都心の北西部に位置している。池袋及び新宿から約 15km、所沢から約 9km 圏内に位置し、電車で池袋駅から約 17 分、西武新宿駅から約 21 分と都心からの交通利便性が高い。また、西武池袋線と西武新宿線が交わる所沢駅から約 7 分と西武線の主要駅からの交通利便性も高い。

・北は埼玉県新座市、南は武蔵野市及び小金井市、東は練馬区、西は小平市及び東久留米市に接している。

公共交通

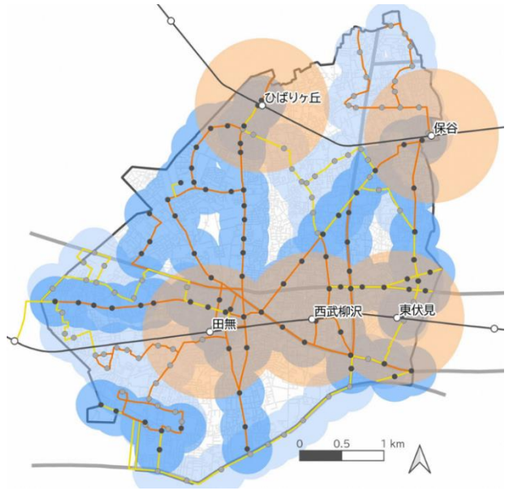
・北に西武池袋線と南に西武新宿線が東西に通過しており、西武池袋線は２つの駅、西武新宿線は３つの駅が立地している。

・西武バスと関東バスが乗り入れ、市内及び近隣区市の鉄道駅等とつながるバス路線が形成されている

・市のコミュニティバスである「はなバス」が民間の路線バスの公共交通空白地域圏をカバーするように、平成 28 年４月にルート見直しを実施し、現在の５ルートで運行している。（利用者の状況調査を行い、令和２年 10 月に運行時刻を改正）

・公共交通空白地域が数か所残っている。

＜ 鉄道駅及びバス停からの徒歩圏域（令和3年） ＞



（白抜き部分は公共交通空白地域）

土地利用

・平成 29 年では、宅地の割合が 60.9%と多い。また、農用地と公園等を合わせると 14.0%あり、住宅と農地やみどりが混在した住環境が形成されている。

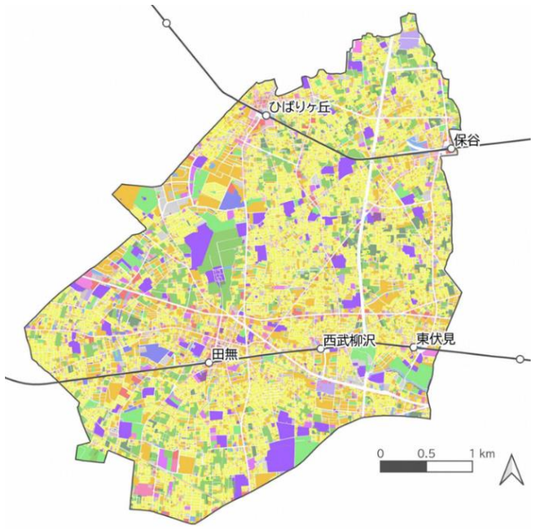
・主にひばりヶ丘駅、保谷駅、田無駅周辺に商業施設が集積しており、市の活性化と地域の生活を支えている。

・平成 19 年と比べて宅地が 2.4 ポイント増加し、農用地が 2.2 ポイント減少している。

【土地利用全体】 （単位：%）

	宅地	道路等	農用地	公園等	未利用地	森林	水面	原野	その他
平成14年	57.4	15.4	13.2	4.2	2.9	1.2	0.2	0.2	5.3
平成19年	58.5	16.1	11.7	4.6	2.5	1	0.2	0.1	5.2
平成24年	60.0	16.6	10.8	4.5	2.2	0.9	0.3	0.1	4.7
平成29年	60.9	17.1	9.5	4.5	2.0	0.7	0.2	0.2	4.4

＜ 土地利用現況の分布（平成 29 年） ＞



みどり

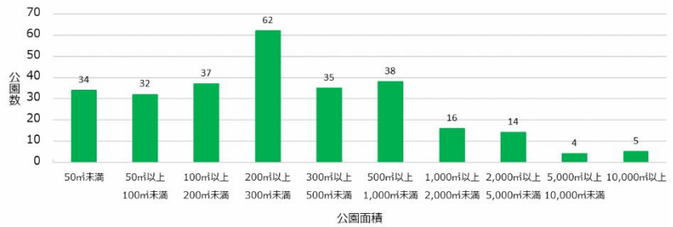
・公園数※は、277 箇所（令和３年）。公園１箇所あたりの面積は、200 ㎡～300 ㎡の公園が最も多い。

・１人あたりの公園面積は、1.7 ㎡で 23 区の平均 3.9 ㎡と多摩 26 市の平均７.5 ㎡と比較すると少ないが、農地面積を含めた１人あたりの公園・農地面積は、7.6 ㎡ある。（令和３年）

・生産緑地面積は、毎年約２ha 減少しており、平成 23（2011）年と令和２（2020）年の 10 年間を比べると、22.9ha 減少した。

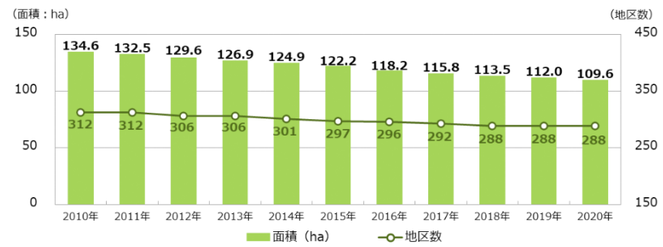
＜ 生産緑地地区指定図（令和２年版） ＞

＜ 公園数と公園面積（令和３年） ＞



※公園数は、都市公園と都市公園以外の都・市立公園数

＜ 生産緑地の面積及び地区数の推移 ＞

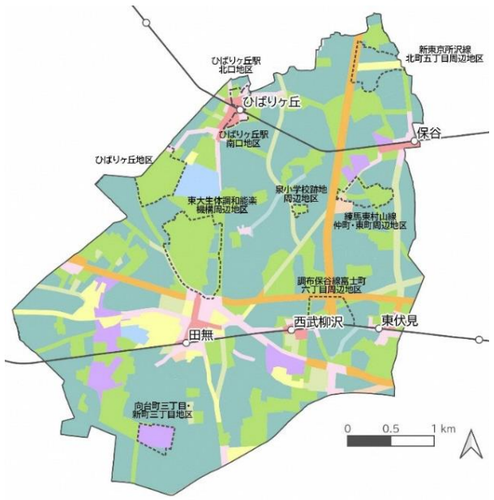


用途地域等

・住宅系が 89.2%と最も多く、そのうち低層住居が主で 52.6%、都市計画道路沿線に中高層住居や準住居を指定している。

・商業系は 6.2%で主に鉄道駅周辺に指定し、工業系は 4.6%となっている。

・地区計画を９箇所指定している。

	面積(ha)	構成比
第一種低層住居専用地域	827.3	52.2%
第二種低層住居専用地域	6.1	0.4%
第一種中高層住居専用地域	374.6	23.6%
第二種中高層住居専用地域	63.5	4.0%
第一種住居地域	63.9	4.0%
第二種住居地域	10.6	0.7%
準住居地域	68.4	4.3%
近隣商業地域	71.4	4.5%
商業地域	26.6	1.7%
準工業地域	50.7	3.2%
工業地域	21.9	1.4%
市全域	1,585.0	100.0%

＜ 用途地域及び地区計画の指定状況（令和2年） ＞